

教員の働き方、人員配置、各校職場要求などについて交渉

7月27日(金)宇治市教育委員会と夏季交渉をもちました。冒頭、宇治久世教組谷執行委員長より「教職員の超勤実態は深刻で改善が急務である。社会問題にもなっている教員の働き方についても先進的な取り組みができるようお願いしたい。本日の交渉を実りあるものにし、お互いに論議を交わしながら改善に向けた方策を具体的に示し、実行に移していただきたい」とあいさつ。「勤務時間管理」「超勤解消」「施設設備」など市教委とやりとりをしました。



1 職場労安体制の充実にむけて

各学校労働安全衛生委員会の実態について、「全校で実施できている。宇治中学校が年間11回やっている」と報告したものの、実施実態を把握しているのではなく、計画段階を把握しているだけのようでした。「学期に1回」という報告が多いそうですが、実際には会議が行われておらず、機能していないのが実態のようです。確実に会議が行われているかどうかを把握することと、労安の会議が各学校で実施されるよう校長に働きかけることを求めました。

2 新学習指導要領の改訂にともなう業務の増加に対してどう対応するのか

働き方改革の一つとして道徳の評価データを宇治市教育委員会が用意したのに、各職場の教員に下りていないということについて「道徳の評価については、各学校で検討されるべきもので、市教委としては参考資料として活用するように用意した。各校で、ベストなあゆみを作ってくれたらいい。」と答えました。

3 勤務時間の把握について

タイムレコーダーによる労働時間把握については平成26,27年度に試行、昨年度、全校調査が行われました。今年度は8月27日からICカードによる実態把握を本格実施すると報告されました。市教委に対して確実に結果を返すように改めて要求しました。

4 勤務時間外の保護者の電話対応について

電話対応について、城陽市のような具体策（小学校は8時～17時、中学校は8時～18時）は考えていないのか、尋ねたところ、市は「現在検討中である。費用がかかるので簡単ではない」と答えました。組合からは「教員が勤務時間外の保護者からの電話を受けとらなくてよいようにすること」が大切であり、そのための具体策を考えるように要求しました。また、教育委員会から保護者へ、教師の勤務時間の啓蒙や周知もして欲しいと要求したところ、前向きに検討したいとの回答がありました。

5 時間外勤務の縮減と休憩時間の確保について

交渉団から休憩時間や勤務時間を無視した校内研修が行われていると指摘したことに對し、

市教委は管理職に強く指導していくと答えました。

市教委として府の「時間外勤務10%削減目標」に対しての具体的な対応策を尋ねたところ、はっきりした回答はありませんでした。今後モデル校の例を参考にして考えるとの回答にとどまりました。

また、指導主事訪問（A訪問）について、指導案の書き直しをさせない事を含め、教職員の業務が増えないよう中身を見直すことを山城局に強く要請するように訴えました。

また、陸上交歓会、駅伝の取り組みについても見直しを求めました。

会議、研修などの業務の見直しや、教育課程、校時の工夫など組合から再三提案していますが踏み込めていない学校が多いようです。そのため、組合、教育員会、校長が集まって話のできる場を設定するように求めました。

6 講師の未配置問題について

7月11日現在において、常勤講師の未配置が小学校9校9名、中学校3校4名と報告されました。

市は2学期以降、「非常勤も含めて対応を考えている」と答えました。組合からは、さらに教育委員会の責任で早急に改善するよう求めました。

7 宿泊を伴う学習の看護師の同行について

修学旅行の際に看護師の随行が必要なケースにも関わらず、前例がないという理由で市教委が看護師をつけないという事例がありました。このことに対して、今後、必要な場合には、公費で看護師が同行できるように要求しました。それに対し、教育委員会は、検討していくと答えました。

8 校務パソコンについて

未だに、繁忙期に業務用パソコンが停止する問題について、解決してほしいと要求しました。市教委は対応していきたいと答えました。

※今回の交渉のやりとりを踏まえ各職場でも、超勤是正や回復などに向けた取り組みを進めていきましょう。

宇治久世夏の教研&ブックフェア

8月24日(金)17:00~受付

宇治市生涯学習センター

開会 17:45 講演 18:00~19:45(予定)

「どうみる?かかわる?子どもの成長」

~日常のトラブルへの指導支援を考える~

講師 春日井 敏之 先生

※保育あります。(事前に知らせていただくと助かります。)

※青年組合員の方につき、事前に送付したハガキを持参する

と、1000円分の図書券として使えます。届いていない方は

44-6191まで連絡を!

総合共済は結婚、
出産やお見舞いなど、
様々な給付が受けられます。
そして月600円の掛け金は退職時に全額戻ります。

月々600円の
総合共済をヨロシク!

